

令和7年度

鹿児島県立鶴丸高等学校

前期終業式

令和7年9月24日



先日の停電について



区分開閉器
(気中負荷開閉器)



先日の停電について



高圧受電設備



地下の「高圧ケーブル」経由で設備へ

令和7年4月

4月7日	月	始業式
4月8日	火	入学式(79回生入学)
4月18日	金	甲鶴戦
4月21日	月	創立記念式典 記念講演会
4月28日	月	一日遠足



令和7年5月

5月中旬
～6月初旬

県高校総体

5月8日

木

避難訓練

5月14日

水

生徒会長選挙・生徒総会

5月19日

月

3年集団読書
(2年・5/26,1年6/16)

5月28日

水

防犯・交通安全教室



令和7年6月

6月9日

木

3年進路講演会
(2年・7/7, 1年7/14)

6月12日

木

キャリア教育講演会

6月17日~

火

修学旅行(2年生)

6月23日

月

保健講話



令和7年7～9月

7月10日～	木	クラスマッチ
7月22日～	火	悠学講座
7月25日	金	1年生GO鶴セミナー
8月2日～	土	1年生東大見学ツアー
8月18日	月	定期演奏会
9月13日	土	体育祭
9月17日	水	3年共通テスト 出願内容登録





栗川 久雄 校長

(昭和40年4月～昭和45年3月)

鶴丸高校 第5代 栗川校長(S40.4～S45.3)

本校の歴史には精神的伝承としての
「**ダス・エトワス** (独: Das Etwas (何かあるもの))」が
脈々と受け継がれている」

本校の生徒は、大らかで気品がある。
どんな事態に遭遇してもゆったりと構えていて騒ぎ立てたり
しない。自然的な好学愛知の風がある、と評されている。



鶴丸高校 第5代 栗川校長(S40.4～S45.3)

私はこれに加えて『**かいがいしく，たのもしく**』
という徳をどうしても取り入れる必要があると強く考
えている。

栗川 久雄 校長

(昭和40年4月～昭和45年3月)

私はあるべき人間像として胸中密かに「**灰頭土面（かいとうどめん）**」を
実行してこそ，はじめて思いやりのある人間になることができると思っている。

※「灰頭土面」とは禅の言葉で

「頭は灰だらけ顔も泥まみれになって人のため社会のために尽くす」という意味



栗川 久雄 校長
(昭和40年4月～昭和45年3月)

鶴丸高校 第5代 栗川校長(S40.4～S45.3)

他の人から力として頼られ、助けと思ってあてにされたとき、その望みや願いを叶えてあげることができるようにそれだけ力量を貯えておくべく普段から心がけておいてもらいたいのである。

For Others ということは成人するにつれて人間として当然持つようにならなければならぬ 暖かい思いやりといった情緒からひとりでに
にじみ出てくるものが本物 なのである。

令和7年度

令和7年9月24日

鹿児島県立鶴丸高等学校



前期修了

後期も頑張りましょう！